

ストリートスポーツ活動推進事業

目的

健康長寿日本一の実現に向けて、県民のスポーツ実施率を向上させる。

社会的要因

- ・ より身近な場所（思い立ってすぐに出来る場所）でスポーツを実施できる場所がない
- ・ 通りすがりに、普段着でも気軽にスポーツが出来る環境がない

事業目標：コンセプト

- ・ 楽しみを追求した気軽に身体活動ができる場所(ストリートスポーツ)の提供
- ・ ストリートスポーツに親しむことで、近隣スポーツクラブ、総合型地域スポーツクラブなどへ移行

手段

ストリートスポーツを実施する（スポーツを見る楽しみ→スポーツをする楽しみへ）

（ストリートサッカー、ストリートダンス、ストリートピンポン、ストリートZUMBA...など）

事業の流れ

県内21市町の街中ストリートで、買物ついでに気軽にスポーツが体験できるような場所を整備する。スポーツの楽しさに触れた方には、活動ができる場所やクラブなど、継続して取り組むことができる場所を案内する。※ 様々な施設・通行人などに、迷惑をかけない様に実施する

事業の効果

スポーツをより身近な場所（ストリート：街中）で実施できる環境を整備することで、県民がスポーツと携わる時間を増やす、即ち、スポーツ実施率を向上させることが出来る。また、従って、日常生活でスポーツに触れる機会が増えることで、自ずと健康長寿日本一“スポーツの街長崎”の誕生に繋がる。

イメージ

長期的目標：非日常生活 《日常から離れてスポーツを楽しむ》



初期・中期目標：日常生活 《日常の中で気軽にスポーツを楽しむ》

ストリートスポーツ（SC連絡協議会&各地域SC）

ストリートサッカー、ストリートダンス、ストリート健康麻雀、ストリートバスケット、ストリート将棋
ストリート介護予防、ストリートヨガ、ストリート卓球、ストリートeスポーツ、親子でストリート
ストリートミュージシャン、ストリートZUMBA、ストリートチークダンス、ストリートハイハイ
ストリートスケートボード、ストリートパルクール、ストリートモルック、ストリートアカペラ



予算

詳細	単価(1回)	開催回数(年)	開催箇所	金額
初年度	100,000	2	2	400,000
次年度	100,000	2	3	600,000
最終年度	100,000	2	5	1,000,000
合計				¥2,000,000